

検定農家への情報提供  
**(増刊)牛群検定通信 No.62**

家畜改良事業団  
 T03-5621-8921

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報3月1日号 全国酪農協会  
 牛群検定ワンポイントレッスンその33 検定情報はナマモノ！  
 よりスピーディーに検定成績表を入手しよう！
- 2 酪農ジャーナル3月号 酪農学園大学エクステンションセンター  
 牛群検定だより(第24回)乳用牛ベストパフォーマンス実現マニュアルの紹介  
 マニュアル活用のポイントを紹介
- 3 LIAJニュース1月号 (一社)家畜改良事業団  
 新しい牛群検定成績表について(その40)  
 搾乳ロボット利用農家における牛群検定  
 普及の著しい搾乳ロボットでの検定方法や、活用方法を紹介

検定員を長年努めておられる方々を表彰しました。  
 これからもよろしくお願ひします

乳用牛群検定の優秀検定員の表彰式が、2月22日の東京都を皮切りに、2月24日は福岡市、2月29日は札幌市での3会場で行われました。

これは乳用牛群検定全国協議会(鎌田壽彦会長)が平成元年から毎年行っているもので、長年にわたり第一線で牛群検定の普及推進に携わり貢献された検定員の方を、各都道府県の推薦により表彰しています。本年度の受賞者の方は表の25名の方々です。受賞者のみなさまにお祝い申し上げるとともに、今後ますますのご活躍を祈念申し上げます  
 (写真 左:佐々木順子さん、右:山田友美さん)



ブロック	受賞者氏名 (敬称略)	都道府県 又は 支庁	所属	ブロック	受賞者氏名 (敬称略)	都道府県 又は 支庁	所属
北海道	岩瀬 一寿	上川	美瑛町乳牛検定組合	関東	岡野 大	栃木	那須牛群検定組合
	三浦 やよい	日高	日高町乳牛検定組合		村山 真弓	千葉	千葉県乳用牛群改良検定組合
	石坂 景子	十勝	豊頃町乳牛検定組合	北陸	桑原 隆行	新潟	酪農にいがた農業協同組合
	千葉 一男	釧路	鶴居村乳牛検定組合		近畿	岡崎 充志	滋賀
	志田 一子	根室	道東あさひ農業協同組合	道満 文貴		兵庫	三原第2・第3検定組合
	福江 智子	網走	北見市乳牛検定組合	中四国	西田 英博	広島	広島県酪農業協同組合
	田宮 哲	網走	佐呂間町乳牛検定組合		井伊 稔	愛媛	愛媛県酪農業協同組合連合会
	瀬尾 匠	宗谷	宗谷南乳牛検定組合		菰田 哲也	愛媛	〃
東北	佐々木 順子	青森県	青森県乳用牛群検定組合	九州	石谷 寛彰	福岡	筑後地区乳用牛群改良検定組合
	山田 友美	青森県	〃		吉岡 美咲	熊本	熊本県乳用牛群検定組合
	高森 すみえ	宮城県	大崎石巻乳用牛群改良組合		丸山 きみ子	熊本	〃
	高橋 智彦	宮城県	〃		柚木崎 健	宮崎	都城地区、北諸南那珂地区乳用牛群改良検定組合
				本山 悟志	鹿児島	鹿児島県乳用牛群検定組合(薩摩地区)	

# 牛群改良情報についてのお知らせ

## 1 遺伝ベースの変更

今度発行となる2016-2月の遺伝評価から、遺伝ベースが変更になります。これまでの遺伝評価値(EBV)が小さくなります。例えば、乳量のEBVが1000kgの場合、622kg(1000kg-378kg)と表示されます。ご承知おきください。

## 2 2016-2月の改良情報のうち牛群参考情報(PA)が2回発行されます

上述のことに伴い、海外種雄牛の処理が4月のINTERBULLの後日でなければ処理が行えないことから、以下のように発行します。

3月下旬 通常の牛群改良情報といっしょに、「国内種雄牛」の娘牛の牛群参考情報をお届けします。

4月中旬 上述の牛群参考情報に、「海外種雄牛」の娘牛を追加してお届けします。

# 蹄冠スコア、飛節スコア、ボディコンディションスコアの見本写真ポスターを配布します！

今月下旬に、表記ポスターを全部の検定農家に配布します。検定立会時に判断に迷った際に、検定員が直ぐに写真を再確認できるように目立つところに張り出して頂きたいをお願いします。もちろん、検定農家の方々も、常日頃から見本写真と見比べて、牛体をベストな状態に保つように利用してください。



## 乳用牛ベストパフォーマンス実現マニュアルからミルカーの真空圧や排気圧の定期点検をしよう！

以下の図表は、毎月の検定成績の1枚目に掲載されているものです。

左下:「検定日乳量階層」

検定立会時の各検定牛の泌乳量を分娩後日数(横軸)、乳量(縦軸)としてプロットしたものです。

描画されている曲線は泌乳曲線になります。この泌乳曲線が図のように、初産2産以上ともに非常に低く同じような成績であるときは、ミルカーの真空圧や排気圧等の確認をして下さい。ミルカーの力が弱く、十分な搾乳が出来ていないかもしれません。力の弱いミルカーは過搾乳となりやすく、乳量が出ないばかりか、乳房炎の温床となります。

右下:「搾乳管理」

こういった泌乳曲線でない場合であっても、搾乳管理の1回平均や1頭平均の時間を確認してみてください。できれば1年くらい前の検定成績と比べて、著しく長時間となっていないですか？もし、そうであれば、やはりミルカーの力が弱くなっていて点検が必要な状態と言えます。平均的には、1頭あたり15分程度です。

検定日乳量階層	頭数	1 産						2 産 以 上						
		MAX:16.4 DAY:63 MID:15.3 LP:97.5						MAX:23.9 DAY:37 MID:19.4 LP:92.5						
		21日以下	22日~	50日~	100日~	200日~	300日以上	21日以下	22日~	50日~	100日~	200日~	300日以上	
55以上														
50														
45														
40														
35														
30														
25	1									1				
20	7				2			1	1	1		2		
15	6		1	1							3		1	
15未満	12				3	1	3					3	2	
頭数 (頭)		1	1	5	1	3	1	1	2	3	5	3		

検定成績表 1枚目左下

搾乳管理			
検定種別	A4		
時刻	1回目	16:00 ~ 17:00	
	2回目	08:35 ~ 09:40	
	3回目	~	
ユニット	4.0	台	
1回平均	63	分	
1頭平均	19	分	
朝 → 夜	時間	31	%
	乳量	36	%
	夜 → 朝	69	%
→		%	%

1枚目右下